

KOCV news

http://kocv.jp e-mail:info@kocv.sakura.ne.jp

「心に響く言葉」

「心配しなくて良いよ」「大丈夫だよ」「任せてください」という言葉は、ホッとしますね。その状況によっても、その言葉の重みが変わってきますが信頼関係が有ってはじめて意味があるのです。「走れメロス」のような場面は一生に一度有るか無いか分かりませんが、普段の生活でも心の葛藤は少なからずあります。でも、それが生きているという証拠なのかもしれません。時には立ち止まって、言葉の重みについて考えてみてはいかがでしょうか。また年が明けて新年を迎えますが、心に響く言葉を少しでも多く耳にしたいものです。

報告

総会&講演会 無事終了しました

西山英治 (H7-3、コスタリカ)

6月3日(日) JICA 横浜にて総会&講演会を開催して無事終了しましたのでここに報告します。

新年度スタッフ(若狭、中西)、事務局(高野、畦地)、

4名が新しく加わり従来のスタッフ(西山、吉永、大津、秋谷、柳本)5名をあわせて総勢9名です。みなさん自分の仕事を持ちながら、プライベートの時間を調整してOB会活動にご協力をしていただいております。また、スタッフ以外の方々もそれぞれの行事に思い思いの形で参加していただき大いに盛り上げていただいております。ということで今年度もよろしくお願いいたします。

なお、当日に講演会&落語を披露していただいた林家染二師匠が自身のホームページのブログでこのときの印象を語っています。よしだくん日記の「心に響く言葉」です。時間が有れば読んでください。

<http://www.nunojiusagi.com/>

平成19年度 事業予定

月	日	事業名	場所	主担当
4	1	協力隊春募集 応募促進(～5月末)	県内	柳本
	22	定例会	広尾	西山
	28	鎌倉やまなみ春の行事	鎌倉	西山
	28	KOCV 版募集説明会(～29日)	横須賀	柳本
	29	KOCV ニュース発行	横浜	高野
5	19	あーすフェスタ(～20日)	本郷台	吉永
	19	中学生エッセイコンテスト担当者会議	広尾	竹内
	26	JOCA「平成19年度第1回評議員会」・「第24回通常総会」(～27日)	広尾	欠席
	26	週末ワークキャンプ(～27日)	藤沢・横浜	吉永
6	3	通常総会・講演会	横浜	佐藤・西山
		19年度1次隊(前期)派遣隊員との意見交換会	横浜	柳本・大津
7	下旬	ビーチクリーンアップ作戦(海岸清掃活動)	鎌倉	西山
8		17年度1次隊帰国歓迎会	横浜	柳本・大津
9		19年度1次隊(後期)派遣隊員との意見交換会	横浜	柳本・深山
		地球生活体験学習セミナー JICA ボランティア家族連絡会	横浜	高野・大津
10		中学生エッセイコンテスト2007 一次審査	県内	竹内
		協力隊秋募集 応募促進	海老名市	柳本
		国際交流ふれあいウォーク		大津
11		横浜国際フェスティバル	横浜	中西・若狭
		KOCV 版募集説明会	横須賀	柳本
12		19年度2次隊派遣隊員との意見交換会	横浜	柳本
		JOCA 評議員関東ブロック会議	千葉	西山・加藤
		KOCV ニュース発行	横浜	高野
1		JOCA 平成19年度第2回評議員会、新春交流会(～28日)	広尾	西山
		17年度2次隊帰国歓迎会		柳本
2		中学生・高校生エッセイコンテスト表彰式	横浜	西山・竹内
3		19年度3次隊派遣隊員との意見交換会	横浜	柳本
		エッセイコンテスト評価会	横浜	竹内
		市民活動フェア	広尾	秋谷・吉永
年間を通して実施		ホームページ	横浜	畦地
		ML管理運営	インターネット	畦地
		定例会	インターネット	事務局・西山
		KOCVパッケージ	横浜	会員・秋谷
		隊員元任地への支援活動 会員データベース(JOCA)	横浜	事務局・会員 高野

No	役職	氏名	隊次・職種	住所
1	会長	西山 英治	7-3 コスタリカ・電機機器	相模原市
2	副会長	吉永 加那	13-3 コロンビア・栄養士	相模原市
3	運営委員	大津 和範	12-3 モンゴル・バレーボール	秦野市
4	運営委員	秋谷 葉子	10-2 フィリピン・農業土木	横浜市保土ヶ谷区
5	運営委員	柳本 昌宣	9-3 マレーシア・建築	横浜市金沢区
6	運営委員	若狭 健一	9-1 パナマ・食品加工	相模原市
7	運営委員	中西 雅美	6-3 パナマ・プログラムオフィサー	藤沢市
8	事務局長	高野 忠裕	7-1 ラオス・建築見積	横浜市金沢区
9	副事務局長	畦地 崇敬	14-1 ブルキナファソ・植林	横浜市港北区
10	事務局員	成田 貴子	11-1 ケニア・ポリオ対策	横浜市

あーすフェスタ

西山英治 (H7-3、コスタリカ)

協力者(敬称略)

19日: 田中、光田、海老原、高野、吉永、西山(6名)

20日: 中西、土谷、若狭、高野、西山(5名)

売上金 19日: ¥32,650 20日: ¥40,500

5月19,20日の二日間、本郷台のアースプラザにてアースフェスタが開催されました。今回は焼きビーフンの販売を行いました。その結果を簡単に報告します。初日の朝は小雨模様でしたが、天が見方したのか 持ち直しました。用意したビーフン約7kg(二日分の予定)が足りなくなり、急遽買出ししました。二日目もおかげさまで大盛況で、すべて完売しました。お隣のラオス協会のみなさんにもたいへん助けられ、コラボレーションの重要性を再認識しました。初挑戦の「焼きビーフン」ちょっと冷や冷やしたこともありましたが終わってみればいつものようにみなさん笑顔がとても素敵でした。



ビーチクリーンアップ

中西雅美 (H6-3、パナマ)

ビーチクリーン、お疲れ様でした。当日は、一般参加50名、OV12名でした!私は受付も一段落して、遅れて始めたごみ拾いでは、ほとんど見渡すところにはごみは落ちていなくて、少ししか拾えないほど、ごみがきれいになりました。みなさん、熱心に拾っていただき、大感謝!天候は恵まれすぎるほど、天気がよくて、海辺に残った参加者も。

一般参加者は、田口さんがたくさん引き連れてきてくれた人たち(大感謝!)、地域紙「ぱど」や「辻堂タイムズ」を見てきてくれた人たち、息子の友人家族、海辺で遊んでいた人たち、さまざまな人でにぎわいました。

協力隊クイズは、第一問目でみなさん、大脱落したので、西山さんのアイデア、敗者復活戦で盛り上がりました。フェアトレードの景品も喜ばれました。個人的にチャカラ(パナマ民芸品)も売れてよかったです。

畦地さんのクイズ手作りボードはまだどこかで使いましょうね。また、若狭さんがテントを貸してくれたので、経費が浮きました。ありがとうございます。

そのほか、みなさんのアイデアとご協力で、ビーチクリーンも無事終了しました。ありがとうございました。ほんと、楽しかったです。たった、2時間の行事でしたが、1ヶ月かけて準備したかがありました。



県研修生との交流会

高野忠裕 (H7-1、ラオス)

今回OV会の新たな試みとして二俣川で研修している神奈川県OBの研修生との交流会を9月22日に実施しましたので、簡単に報告します。

いわゆる通称カウンターパート研修で来神されていますが、みなさんの中にもこの制度にお世話になった方も多くはないかと思えます。私もたまたまの偶然ですが、隊員時代日本語を教えていたラオ人が3年連続で神奈川県にお世話になりました。

OV会からは10名、研修生8名(中国・ラオス・タイ・モンゴル・ルワンダ・カンボジア・エクアドル・ウズベキ)、交流協会2名参加しました。

北鎌倉での円覚寺を廻り、流しそうめんと一緒に食べました。短い時間でしたが、楽しい一時を過ごさせていただきました。特にラオス・タイ人の笑いのツボは相変わらず変わっていないと感じました。来年の3月まで神奈川のそれぞれの研修先で研修を行います。良い思い出を作ってください。

スタッフ募集のお知らせ

KOCVの活動を、企画・運営していただくスタッフを随時募集しています。OBOGとして市民活動に関わりたくて考えている方、OB会のあり方に提案のある方、KOCVでどうしてもやってみたいことがある方、興味のある方だったらどなたでも結構です。「ふれあいウォーク」や「KOCVパッケージ」もスタッフ達の何気ない一言から企画されたものです。一緒にKOCVを作っていきませんか?

グローバルフェスタ!



西山英治 (H7-3, コスタリカ)

日比谷グローバルフェスタは、10月6日(土)7日(日)に日比谷公園で行われました。神奈川県OB会からは4年ぶりに参加し、一般参加者はもちろんのこと、他の国際協力機関にも神奈川OB会をアピールできたことと思います。今回の私たちブースのテーマは、「世界のことは広場」でした。OB・OGに赴任国の言葉と文化を20分程度で披露してもらおうというもので、一般参加者はフェスタ出展の大使館ブースや協力隊ブースで使えるように「あいさつカード」も用意しました。

全14講座、10言語で、のべ20名のOB・OGの協力を得られ、10言語の語学カード、そして、5名の海外研修生の参加、80名以上の一般参加者と、大盛況に終わりました。講師として協力していただいたOB・OGの大津さん(1-3 モンゴル)、佐々木さん(エジプト)、稲垣さん(4-3 チュニジア)、大関さん(10-1 チュニジア)、小林さん(11-2 コロンビア)、中村さん(18-1 マーシャル)、長谷川さん(63-1 ペルー)、近藤さん(マラウイ)、高野さん(7-1 ラオス)、磯野さん(62-1 タンザニア)、畦地さん(14-1 ブルキナファソ)、伊藤さん(11-3)、大内さん(14-2 マダガスカル)、松川さん(4-1 PNG)、そして、写真提供の佐々木さん(14-3 エクアドル)、そして、「あいさつカード」に協力していただいたみなさま、裏方さんには、大感謝しています。協力者のみなさまの工夫で、歌あり、楽器あり、民族衣装あり、小道具、写真ありの楽しくて、これぞ協力隊らしいブースになりました。

JOCA関東ブロック会議

高野忠裕 (H7-1, ラオス)

11月24日(土)25日(日)に開催された、JOCA 関東ブロック評議員会議に参加してまいりましたのでご報告します。

毎年持ち回りで幹事県を決めていますが、今回は千葉県で、銚子近くの飯岡荘で行われました。関東1都6県の他長野・山梨・新潟・静岡を含めたOVの代表者が会し、JOCA事業、JICA事業紹介に引き続き、各県OV会の活動紹介や決算報告等が話し合われました。

- 「JICAの支援経費についてはわかりやすいように規準を明示する事」
- 「JOCAの理事には関東ブロックの代表をブロックとして推薦する事」
- 「JICA ボランティア家族連絡会の運営方法」
- 「歓送会のあり方」等、活発な議論が交わされました。

翌日は東京OB会の野村さんから「青年海外協力隊 創設の経緯について」と題して、協力隊創設に尽力された故末次一郎氏の熱い思いを語って頂きました。特に今後JICAとJBICが統合され協力隊のあり方が問われている今、体裁を取り繕う議論ではなく、協力隊に脈々と流れる設立当初の思想を考える事には意義がありました。

- 「自分のためではなく、他の人の為に行われる行為」
- 「自発的な意志に基づくものである」
- 「そのために、対価を求めない」

ボランティアの基本の提言と、行動規範として「何が正しいか」「何が全体のためになるか」という事をよく考えて今後の協力隊のあり方を考えていきたいと思います。



JICA国際協力 中学生エッセイコンテスト 1次審査

今年度も、KOCVではJICA 中学生エッセイコンテストの一次審査を10月21日に横浜商業高等学校で行いました。今年も多くの応募があり、神奈川県民の関心の高さが伺えます。審査に参加した光田さんから審査の感想と近況が届いていますので、ご紹介します。

光田大輔 (H11-3, ブータン)

○中学生エッセイコンテスト審査の感想

神奈川県のお募集総数が2200通、これは全国でも群を抜いているそうです。これは、神奈川県への取り組み、そしてKOCVを始め多くの機関の方々の尽力によるものなのでしょうが、これ程多くの中学生が国際協力に興味を持っていることを知り、とても嬉しく思いました。

エッセイ審査は、私自身、大変勉強になりました。たった100円の寄付で、どれだけの命が救えるか、また私たちのちょっとした気遣いでどれだけの資源をセーブできるか等、子供たちから教えられることが多々ありました。

また、13、4才の子供たちが、少ないお小遣いの中で募金をしたり、その他支援活動を行っているのを目の当たりにし、私ももう少し他者への労わりを持つべきと反省させられました。今、犯罪の低年齢化が叫ばれ、暗雲とした世の中となって来ておりますが、エッセイを読んでいると、まだまだ日本の将来も明るい、そんな風に感じました。

○近況報告

東横線綱島駅にて鍼灸治療院を開院しており、通常治療の他、美容鍼灸も行っております。鍼・たるみ、しみの改善、リフトアップ、小顔等に効くのですが、経穴(つぼ)の位置、鍼を打つ角度・深さだけでなく、鍼の材質によっても効果の程度や内容が変わるのが、とても面白く感じられます。鍼灸治療は、美容や局所の症状だけでなく、全身の体調管理にも効果があります。先日、腰痛で通院されている患者さんが、「これまで月に2、3回出来ていた口内炎が、最近は出来なく」と仰っていたのが印象的でした。

尚、光田さんは隊員時代の職種SEからの転身です。大変興味があったので、連絡先も伺いました。OVでしたら遠慮がいらないので興味のある方は相談してみたいかたがでしょうか?

- ・治療院名：木の香治療院
- ・場所：横浜市港北区綱島西 1-9-13 アクワレル 402 (東横線綱島駅 正面口下車 徒歩1分)
- ・連絡先：info@konoka-clinic.jp (045-315-4410)
- ※メールの方が確実です



長谷川 真 (H63-1, ペルー)

中学生エッセイコンテストの審査に参加して良かった点は、普段は縁のない中学生の感性に、作文を通じて触られたことです。残念だった点は、推薦した5人の作文の中で、内容は良かったけれど、字が丁寧でなかった男子の作文が、1次審査を通過できなかったことです。審査に参加したOVの年代の幅が広いところが、この活動の特徴だと感じました。また来年も、エッセイコンテストの審査に参加したいと思います。

KOCV-free MLの御案内



OV会の活動に参加したいのだけど、どこで何をやっているかわからないと仰るあなた。国際交流や開発教育のイベントをやりたいのだけど、OVに仲間を募りたいあなた。KOCVではメーリングリストを設置して、情報交換を行っています。寄付金振込み用紙の通信欄に申し込み方法があります(ML登録のみ可です)。メールアドレスと隊次、職種、氏名を連絡下さい。

KOCVパッケージの募集案内

昨年はコロンビア、フィリピンの2ヶ国へそれぞれ物資を輸送しました。

- 1.コロンビアへは 一年一度のクリスマスプレゼントを待ちわびる子供達へバザーで残ってしまった商品を有効利用すると共に、輸送費用をKOCVで負担しました。
- 2.フィリピンへはタンカー事故で汚染された海岸近くで生活する住民達へアルファ米を企業から提供していただきまして、この輸送費用を負担しました。要約すれば難しい審査など無く比較的気軽に元任地などへ物資をKOCVの予算を利用し送り届けるというプログラムです。

条件としては三つあります。

- 1.送り先が元任地などの途上国で個人ではなく団体であること。
 - 2.どのような目的で送るのか目的を明確にしてください。
 - 3.結果報告を必ずしていただくこと。
- 以上該当する企画がある方はお気軽にお声を掛けて下さい。

OB会への寄付金をお願い

神奈川県OB会は現在神奈川県内に在住の協力隊OB、OG約1600名で構成されています。これは日本全国47都道府県の中で東京OB会について第二番目の規模です。そしてその運営にはお金が必要であり、現在のところJICA、神奈川県、そしてJOCAから助成金をうけて運営資金として使わせていただいております。一方、OB、OGの皆様からの寄付金も一年間を通して約22万円のご協力をいただいております。たいへん助かっております。寄付金は¥1,500/口をお願いしております。同封しております振込み用紙を使って郵便局から振り込んでください。また、平日昼間の窓口からの振込みが困難な場合は、ATMからですと夜間、そして休日でもご利用できますのでよろしくお願いたします。

2007年度前半(2007年4月~2007年11月)

寄付金納入者リスト(敬称略)

ご協力ありがとうございます。収めていただきました寄付金は有効に使わせていただきますので、今後ともよろしくお願いたします。

小島海治	宇野優子	田中好広	山崎有通
豊口靖子	伊藤睦史	京谷麻里子	西尾正義
柳川敦史	星 清隆	園田紙利	堀 秀子
岩田賢一	長瀬 修	栗田利江	川内圭輔
柴田裕之	岡村義雄	仲野一光	佐々木幸男
森下秀重	田中かつ子	宮原裕二	柳川千春
5月9日払込匿名の方		安江徹太郎	金山昌功
佐藤英治	入部和也	姫野靖征	佐藤栄里子
須藤和男	石渡善雄	大平達雄	和田迫浩
松島佳子	小澤芳春	霜村 忠	櫻井研次
雑賀雅人	田中順子	星 敬一	深沢容子
八賀伸治	森井健太郎	相馬正浩、友子	
三浦喜勝	市岡美奈	浅川正雄	塩尻章博
遊佐年雄	加賀谷英明	鈴木憲二	須賀元泰
田京達也	真木龍也	内藤幸彦	白井邦恵
山田賀子	山口 猛	岡山嘉成	児玉一成
海上宜三	丑田 晋	西川知子	西山英治
松川智典			

今後の予定

● KOCV 大忘年会 IN 那須高原を実施することになりました! 目的は、唯一つ!活動を思い返し、熱く語り、ひたすら飲む!です。那須にあるモンゴルのゲル(遊牧民の家)に泊まり、モンゴル料理を食べ、露天風呂で今年度の垢を落としましょう!!

【KOCV 忘年会】

- 場所：モンゴルビレッジ(那須高原)
- 日時：平成19年12月22日~23日(一泊二日)
- 費用：11500円(飲み放題・ゲル泊まり・露天風呂つき!!)
- HP：http://www.tenger.jp/

餅つき大会

- 12月9日(日)午後、定例会：湘南台駅付近の適当な場所で!
- 10:00~13:00：餅つき大会(天王森泉公園)へ参加して、その後 定例会を実施する。“餅つき大会”は研修員へお知らせして参加者を募る。

ふれあいウォーク

- 12月16日(日)2pm~8pm頃：ミニふれあいウォーク in 湘南(湘南台、海老名)

● 連絡先 info@kocv.sakura.ne.jp ●